

## ミツバチ科学研究施設から

### ミツバチ科学研究施設 図書・論文・資料リスト (2002)

#### 図 書

- 松香光夫 (監訳). ミツバチと代替医療—医療現場での可能性を探る— (パメラ・マン/リチャード・ジョーンズ編). フレグランスジャーナル社. 123pp.
- 中村 純 (分担執筆). 観察巣箱からひろがるミツバチの宇宙. ポピュラー・サイエンス 244 動物たちの気になる行動 (2) —恋愛・コミュニケーション編— (上田恵介・佐倉 統監修). 裳華房. pp. 82-92.
- 小野正人 (分担執筆). スズメバチの眼からみた都市化. ポピュラー・サイエンス 241 都市動物の生態をさぐる—動物からみた大都会— (唐沢孝一編). 裳華房. pp. 30-44.
- 小野正人 (分担執筆). 原色ワイド図鑑 昆虫 II・クモ (岡島秀治監修). 学習研究社. 240 pp.
- 吉田忠晴 (編). そだててあそぼう 42 ミツバチの絵本. 農文協. 36pp.

#### ビデオ監修

- 松香光夫・吉田忠晴 (監修). 私たちの健康に役立つ ミツバチからの贈り物. 社会教育映画 (株).

#### 学術論文・記事

- 新島恵子・吉田貴久・秋元俊男. 日本産クサカゲロウの大量飼育のための採卵方法と成虫の冷蔵保存. 玉川大学農学部研究報告 42: 15-29.
- 佐々木正己. ミツバチにおける飛行機能と飛翔筋の多機能化. ミツバチ科学 23(2): 58-64.
- 佐々木正己. 日本在来種ミツバチ, その現状と遺伝子資源としての評価. 農林水産技術研究ジャーナル 25(12): 41-44.
- 赤松えり子・中村 純. ミツバチの糞について—アンケート調査の結果から. ミツバチ科学 23(1): 5-11.
- 星野夏生・中村 純. 腐蛆病予防薬のミツバチ生産物への移行と残留. ミツバチ科学 23(2): 65-70.
- 中村 純・中村佳子. ミツバチと人間のための環境保全活動—キーシトーン財団—. ミツバ

チ科学 23(3): 129-132

- Takahashi, J., J. Nakamura, M. Sasaki, S. Tingek and S. Akimoto. New haplotypes for the non-coding region of mitochondria DNA in cavity-nesting honey bees *Apis koschevnikovi* and *Apis nuluensis*. *Apidologie* 33:25-31.
- Takahashi, J., S. Akimoto, E. Hasegawa and J. Nakamura. Queen mating frequencies and genetic relatedness between workers in the hornet *Vespa ducalis* (Hymenoptera: Vespidae). *Appl. Entomol. Zool.* 37(3): 481-486.
- 浅田真一・小野正人. オオマルハナバチとクロマルハナバチの実用化に向けた室内飼育技術の効率化—劣勢なコロニーの早期検出法について. 日本応用動物昆虫学会誌 46: 73-80.
- 小野正人. スズメバチの生態と機能利用. *クリンネス* 202: 25-32.
- 小野正人. セイヨウオオマルハナバチ—輸入開始後 10 年を振り返る. 国立科学博物館ニュース 399: 11-13.
- 吉田忠晴. ベトナム北部山岳地域における養蜂. ミツバチ科学 23(1): 27-36.
- 吉田忠晴・青木圭三. ニホンミツバチ分蜂誘導器. ミツバチ科学 23(3): 133-135.
- 高橋純一・吉田忠晴. 対馬のトウヨウミツバチの系統的位置. ミツバチ科学 23(3): 115-120.

#### その他の記事

- 松香光夫 (文責). 中国産ハチミツに抗生物質が残留 その経過と対応. ミツバチ科学 23(2): 91-92.
- 松香光夫. 健康食品と代替医療 (参考図書紹介). ミツバチ科学 23(2): 93.
- 小野正人. 机の上のスズメバチ. 全人 No. 651. pp. 34-37.
- 小野正人. 第 6 回アジア養蜂研究協会大会に出席して. ミツバチ科学 23(2): 85-88.
- 小野正人. 第 14 回社会性昆虫学会議に出席して. ミツバチ科学 23(3): 136-141.
- 吉田忠晴. ミツバチの国際会議. 全人 No. 651. pp. 38-39.

#### 学術・一般発表

(口頭・ポスター発表, 依頼講演)

- 松香光夫. ミツバチ生産物の研究. 兵庫県養蜂

- 振興会養蜂講習会(神戸)  
 小野正人. 花を育てたハチたち. (都立高尾自然科学博物館自然講座)  
 小野正人. 社会性ハチ類が生産する特異的栄養物質. (社農林水産技術情報協会主催の公開シンポジウム(家の光協会))  
 藤幸知子・竹内秀明・小野正人・大岡静衣・野本明男・佐々木哲彦・久保健雄. 攻撃性の高いミツバチの脳特異的に検出される新規なピコルナウィルスゲノム RNA. 第 73 回日本動物学会(金沢大学)  
 藤幸知子・竹内秀明・小野正人・大岡静衣・野本明男・佐々木哲彦・久保健雄. 攻撃性が高いミツバチの脳特異的に検出される新規ピコルナ様ウィルスゲノム RNA. *Agg-2* の同定と解析. 第 73 回日本動物学会(金沢大学)  
 藤幸知子・竹内秀明・小野正人・大岡静衣・野本明男・松尾祥子・藤縄由美・加藤あずさ・辻本敦美・佐々木哲彦・久保健雄. 攻撃性が高いミツバチの脳特異的に検出される新規昆虫ピコルナ様ウィルスゲノム RNA *Kakugo* の同定とミツバチの攻撃行動に関連する遺伝子群の解析. 第 25 回日本分子生物学会(横浜パシフィコ)  
 Fujiyuki, T., H. Takeuchi, M. Ono, T. Sasaki, S. Ohka, A. Nomoto and T. Kubo. Identification of an RNA detected specifically in the brain of the aggressive honeybees and its identification as the genomic RNA of a novel picornavirus. 第 12 回国際ウィルス会議(パリ)  
 吉田忠晴. 蜜蜂の飼養と疾病対策. 家畜衛生講習会基本講習会(独立行政法人動物衛生研究所 つくば)  
**第 46 回日本応用動物昆虫学会大会講演要旨(東京農業大学)**  
 新島恵子・徳野純也. 日本産クサカゲロウの天敵資材としての適用性. p. 94.  
 白野学・小野正人. スズメバチ属に誘引活性をもつ発酵香気成分を利用したトラップ開発の試み. p. 73.  
 佐々木正己. ミツバチはどこで行動を予見しているか. p. 86.  
 高木利幸・高橋純一・佐々木正己. ニホンミツバチのワーカー産卵について. p. 73.  
 市川直子・佐々木正己・岩崎雅行・富永佳也. ミツバチの嗅覚学習と脳キノコ体の構造の変化〜とくに経験の影響について〜. p. 86.  
 政所名積・佐々木正己・光畑雅宏・光畑明子・A. C. Nilssen. マルハナバチの活動リズムに

見られる高緯度適用. p. 87.

- 吉田忠晴・石渡佐弥子・小林空宏・中村 純・佐々木正己. 在来種ニホンミツバチの選抜育種と養蜂種としての利用. p. 88.

**XIV International Congress of IUSSI Proceedings (27 July -3 August 2002). Hokkaido University, Sapporo, Japan. 233 pp.**

- Kasahara, R., J. Nakamura and M. Matsuka. Significance of caulking behavior of honeybees, *Apis mellifera* and *A. cerana japonica*. p. 218.  
 Asada, S. and M. Ono. 2002. Comparative studies on colony preference in local populations of Japanese native bumblebees, *Bombus hypocrita* and *B. ignitus* (Hymenoptera: Apidae) as promising candidates for commercial pollination. p. 152.  
 Okamoto, A., J. Takahashi and M. Ono. Comparative studies on the social parasitic hornet, *Vespa dybowskii* and its hosts *V. crabro* and *V. simillima* with special reference to phylogenetic position and cuticular hydrocarbons. p. 140.  
 Ayabe, T., H. Hoshiba and M. Ono. Influence of inbreeding on the colony development in the bumblebee, *Bombus terrestris*. p. 150.  
 Sasaki, M., N. Ichikawa and M. Iwasaki. Development of learning capability and related brain structures in the honeybee, *Apis mellifera*. p. 122.  
 Ichikawa, N., M. Iwasaki, M. Sasaki and T. Yoshiya. Neuroanatomical plasticity in honeybee brains associated with experience-dependent acquisition of learning capability. p. 127.  
 Yoshida, T., S. Ishiwata, T. Kobayashi, J. Nakamura and M. Sasaki. Breeding of desirable strains of native Japanese honeybee for apicultural purposes. p. 150.  
**Abstracts of 6th Asian Apicultural Association (AAA) International Conference (24 Feb. - 1 March 2002). Bangalore, India. 226 pp.**  
 Takahashi, J., J. Nakamura, M. Sasaki, T. Yoshida and S. Deowanish. Phylogenetic relationships and levels of polyandry of *Apis dorsata*. p. 48.

Ono, M., T. Sato, G. Kato, T. Yoshida and M. Sasaki. Oriental orchid mimics semi-chemical interaction between Japanese honeybee and giant hornet. p. 139.

Ono, M., M. Matsuka, M. Sasaki, T. Yoshida, J. Nakamura, S. Asada and M. Mitsuhashi. Significance of artificial augmentation of indigenous bumblebees species as new bioresources. p. 43.

#### 雑誌・パンフレットなどの掲載

ナショナルジオグラフィック日本版 10月号.  
日本新発見 ミツバチがランで学習. 掲載:  
小野正人

よいこのがくしゅう 5 学研. とろとろはちみつ.  
掲載: 吉田忠晴

ちゃぐりん 5 家の光協会. GO!GO!ミツバチ  
追跡調査隊. 掲載: 吉田忠晴

#### 特許

スズメバチ捕殺用合成誘引剤 (特願 2002-0209135) 出願

#### テレビ・ラジオ出演

日本テレビ「所さんの目がテン」1月28日. 社会性蜂類の越冬生態 撮影協力: 小野正人

日本テレビ「所さんの目がテン・スマイルの科学」4月7日. 出演: 小野正人

TBS「ニュースの森」8月5日. 都市環境に適

応するスズメバチ類の習性に関してコメント  
出演: 小野正人

フジテレビ「スーパー・ニュース」8月30日.  
都会で増加するスズメバチの生態に関して  
コメント 出演: 小野正人

フジテレビ「スーパー・ニュース」9月2日.  
スズメバチの危険性に関してコメント 電話  
出演: 小野正人

日本テレビ「ニュース・プラス1」9月11日.  
スズメバチの生態に関してコメント 出演:  
小野正人

NHK「ためしてガッテン ハチミツ」9月11  
日. 巣板上での働き蜂の扇風行動 撮影協  
力: 吉田忠晴

テレビ朝日「ワイドスクランブル」10月7  
日. スズメバチの生態に関してコメント 出  
演: 小野正人

米国ナショナルジオグラフィック協会制作の  
「Hornets from Hell」が全米で放映 10月  
27日. サイエントフィックコンサルタン  
トとして出演: 小野正人

#### 新聞掲載

東京新聞ショッパー・8月29日. 社会性ハチ  
類の機能利用に関する研究. 掲載: 小野正人  
読売新聞・9月15日. 都会におけるスズメバ  
チの生態 掲載: 小野正人

朝日新聞・10月13日. 玉川大 生物資源学科  
「有用昆虫研究」掲載: 佐々木正己